Company

取扱説明書

Company

取扱説明書

目次

製品概要

製品構成 ---- 6
動作環境 ---- 6

Companyとは

プレイヤー ---- 10
シナリオ ---- 10
ゲームの勝敗 ---- 10

企業経営の手引

ゲーム中のお金 ---- 12
施設 ---- 12
商品 ---- 14
宝物 ---- 15
技術 ---- 15
研究開発 ---- 15
生産 ---- 16
販売 ---- 16
輸送 ---- 16
交渉 ---- 17
企業の悪事 ---- 18
受注生産 ---- 18
税金 ---- 18

ゲームの起動

ゲームの起動とユーザーディスクの作成 ---- 20
初期メニュー ---- 22

ゲームの操作

リアルタイムによるゲームの進行……24
マウスの使用方法……24
ウインドゥの基本的な操作……25
ゲーム中の画面……27
コマンド入力モード……27
プルダウンメニュー……28
惑星メニュー……32

ハードディスクへのインストール……36

製品概要

■製品構成

「Company」のパッケージの中には以下のものが入っています。まずはじめに確認してください。

ゲームマニュアル	1冊
フロッピーディスク	
ゲームディスク1	1枚
ゲームディスク2	1枚
ユーザー登録葉書	1枚

このほかに、ユーザーディスクとして（ハードディスクで遊ばれる場合も起動ディスクとして）内容を消去してよい2HDのフロッピーディスクが最低1枚必要です。別途にお買い求めください。

■動作環境

このソフトは以下の機種で動作します。

●パソコン本体

NEC	PC−9801VX以降	NOTE対応
	PC−9821シリーズ	
EPSON	PC−286／386／486シリーズ	
	NOTE／BOOK対応	

※NEC　PC−9801／E／F／M／U／VF／VMでは動作しません。

●メモリ

本体内に640KB以上のRAMが搭載されていることが必要です。

●マウス

本製品では全ての操作にマウスを使用します。

バスマウスをお使い下さい。シリアルマウスでは動作しません。

●ディスプレイ

400ラインアナログカラーCRTまたは液晶モノクロ8階調に対応しています。

●フロッピーディスクドライブ

連続した2ドライブの2HDタイプのフロッピーディスクドライブが必要です。

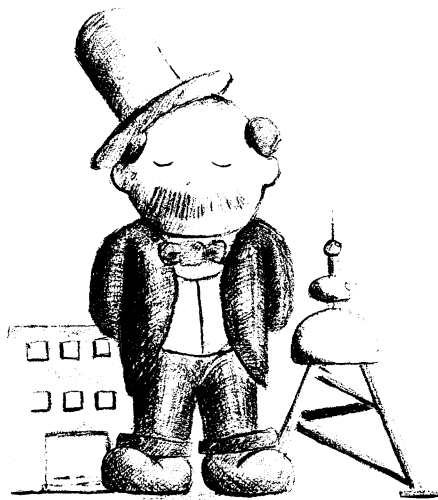
●サウンドボード

サウンドボードが接続してある場合はBGMと効果音をお楽しみいただけます。

●ハードディスク

本製品はハードディスクにインストールすることによってより快適にゲームを進めることができます。インストールには空き容量が3MB以上必要です。

MS−DOSver. 3、10/3、30/3、30A/3、30B/3、30C/3、30D/5、0/5、0Aのいずれかが必要です。

Companyとは

Companyは現在より遥かなる未来、人間が他の星々に移住して生活している世界の宇宙を舞台にした経済シミュレーションです。
恒星間移動技術をもつ宇宙船を建造することに成功した人類は周囲の星系に散らばっていき、それぞれの星での生活をスタートさせました。しかし、人々の日常生活は進んだ科学のおかげで進歩はしていますが、政治的には混乱が続いています。
そのような星の内の一つで今まさに宇宙をめざそうとする企業の社長に貴方は抜擢されました。

■プレイヤー

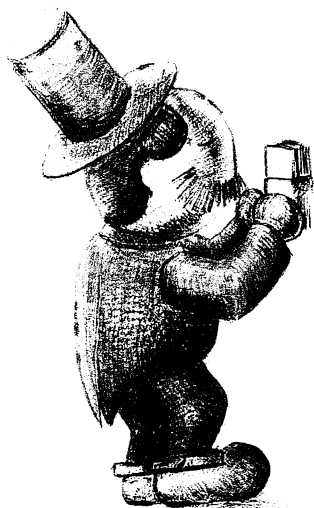
プレイヤーは複数の星を相手にする複合企業の社長です。商品の開発、生産、販売等の事業をして会社を大きくします。また、3社のプレイヤー企業と同じようなライバル企業が登場します。

■シナリオ

ゲームには4つのシナリオが付属しています。シナリオに登場する星の数が多いほど、難易度が高くなっています。

■ゲームの勝敗

ゲーム開始時にプレイヤーが設定した期間の終了時にどれだけ多くの資産を作ったかの順位が発表になります。その資産とは資金、施設、技術をゲーム中の貨幣単位である「Cr」に換算したものです。そこで1位になると勝利したことになります。
ゲーム期間終了前に、資金がなくなったり、他の企業に買収されたりして倒産してしまったらゲームオーバーになります。

企業経営の手引き

企業の経営は技術研究、商品開発、生産、販売を繰り返すことが基本です。研究所で技術の研究と新商品を開発して、工場で生産、支社を通じて惑星の人々に販売、商品が売れなくなってくる頃合を見計らって新たな商品を開発……というように進みます。この基本経営を進めていって資金ができたら支社の建設、又は買収によって他の惑星に進出をして新市場の開拓をします。

企業の力が大きくなってくると国家から直接、企業への注文がくるようになります。この注文は受注生産といい非常に大きな利益を生むので、なるべく国家の機嫌を損ねないようにしてください。

ある程度、ライバル企業との差がついてきたら、一気に本社を買収して勝負の決着をつけるのもよいでしょう。

■ゲーム中のお金

このゲームに登場するお金の単位は「Cr(クレジット)」です。このお金は実際の経済のように世界の中で循環しています。このゲームに登場する企業の力はとても大きいものなので、不用意に1つの星に一度に多量の投資をすると、その星ではインフレを起こしてしまいます。

■施設

企業は惑星に施設を建設して、その施設を使って業務を行ないます。その施設には以下のものがあります。支社とリゾート以外の施設には規模がありⅠからⅧまで、規模が大きいほど大きな仕事をすることができます。

また、施設を建設するには従業員と土地が確保できないと建設することができません。不用な施設を売却する事もできます。

本社： 企業の中心となる施設です。通常の支社と同じような機能と企業全体にかかわるようなこと（商品開発等）はここで行なわれています。また、本社のある星の統治国に対しての信頼が上がりやすくなっています。また、いつでも他の支社を本社にして、本社の場所を変えることができます。
本社を買収することによって企業全体を買収することができます。

支社　支社は１つの惑星に１つしか建設することができず、建設されていないとその星でのあらゆる商業活動ができなくなっています。支社は商品の販売を中心の業務にしています。
支社を買収することによってその惑星の施設全てを買収することになります。

工場　商品の生産をします。１つの工場では１種類の商品しか生産することができません。工場の忙しさは稼動率によって表され、稼動率が100%になると、その工場の生産能力の限界の数の商品を生産していることになります。規模が大きくなると生産できる商品の数が増えます。

宇宙港　宇宙船の発着に使用します。自社の輸送船団は結ぶ２つの星にそれぞれ自社の宇宙港がないと輸送することができません。また、それ以外にも旅客業務等で売り上げを上げることができるので、なるべく人口の大きい星に建設すると良いでしょう。宇宙港の稼動率は宇宙船の収納能力を表しており、100%になるとそれ以上の宇宙船が乗入れできなくなっています。規模が大きくなると発着できる宇宙船の数が増えます。

リゾート　リゾート施設を建設してそこから収益を上げることができます。リゾート施設には規模は無く、そのかわりに以下の４つの種類があります。それぞれの種類によって受ける収入層が違います。

ソーラーヨットクラブ

太陽風を受けて進むソーラーヨットのクラブです。裕福な星で大きな利益を生むことが出来ます。

スペースゴルフクラブ

小惑星郡で行なうスペースゴルフのクラブです。

遊園地

現代科学の粋を集めた一大娯楽施設です。広い世代に人気があります。

競馬場

バイオ技術によって品種改良された馬をつかった競馬場です。あまり生活の豊でない星でも利益を上げることができます。

■商品

企業が取り扱う商品は以下のように8種類に分類されます。これらの多彩な商品を製造、販売して企業は利益を上げます。

食品　人間の食べ物です。

雑貨　日常生活に必要な消耗品や小さな道具類です。

家電　この時代のほぼ全てのものは電気を使っていますが、ここでいう家電は、日常生活に使用される雑貨より大きな商品です。

ロボット　人間の生活をサポートするためのロボットです。しかし、科学が進むとそれ以上のロボットが登場することも……

兵器　ナイフのような小型原始的なものからレーザー砲のようなものまで、いろいろな兵器が登場します。兵器の多く販売される星は一般に治安が悪くなりがちです。

小型宇宙船　現在の普通乗用車のようなものです。

中型宇宙船　現在のバス、トラックのようなものです。輸送艦隊には中型以上の宇宙船でないと編制できません。大型宇宙船では大きすぎる場合に使用してください。

大型宇宙船　現在の旅客機、貨物船のようなものです。大量輸送にはこのクラスが適しています。

商品の価格は「宇宙標準定価」として決められています。また、それぞれの惑星には各分類の商品の需要を表す「商品相場」が決められています。この「宇宙

標準定価」と「商品相場」を掛けた値が実際に惑星で取引される場合の価格になります。よって、品不足の惑星に商品を売ると、より多くの利益を上げることができます。

■宝物

惑星の支社が、希に宝物を発見することがあります。宝物とは、先住文明の遺跡、他の知的生命体の痕跡、美術品などです。これらは一般の市民には販売されず、企業と国家の間で取引されます。宝物には評価額が決まっていて、企業の資産を計算するときに足されます。また、宝物を取引するときの値段は、企業が自由に決定できるので安い値段をつけて販売し、相手へ贈物のように渡すこともできます。

■技術

このゲームでの技術は以下の４つに分類されます。高い技術を持つとより高性能な商品が作れるようになります。技術は開発局で研究すると上昇します。開発局で表示される完成度が技術の高さをあらわしています。

ハイテク	コンピュータ、電子工学等の技術です。
機械	機械工作の技術です。
バイオ	バイオテクノロジーの技術です。
サイコ	超自然現象、霊、超能力等の技術です。

これらの技術とは別に開発局が革新的な技術「革新技術」を発見することがあります。発見した革新技術はそれ以降の商品開発にいかされて、より高性能な商品が開発できるようになります。この革新技術は企業間で取引することができます。

■研究開発

技術の研究、新商品の開発は開発局で行なうことができます。開発局は各企業に４つずつあり、本社の中の１つの部門というようになっています。

開発局への指示は、どの分野の研究開発をするかを設定し、その開発局で使用

する予算を設定するというようにします。その時に予算を多く設定した方がより早く新製品が完成し、技術研究は早く技術が上昇します。

宇宙船以外の新製品はその時の技術にあった製品が開発されます。ここで技術が未熟な場合、開発に失敗してしまう場合があるので、技術を研究してから商品開発をしてください。

宇宙船は全くの新設計をするか、前に開発した宇宙船をベースに改良をするかを選ぶことができます。改良によって開発する場合は、「搭載量強化」「高速化」「低価格化」「戦闘力強化」の４つの内でどれを研究するか選ぶことができ、選んだ能力がそれぞれ上昇します。しかし、基本設計が古くなってくると、改良しても成果が上がらなくなるので、ある程度時間が経ったら新設計する必要があります。

企業が一度に手元に持っておける商品の数は宇宙船以外の商品は10個、宇宙船は８つです。すでに数が埋まっているときに新商品を開発すると、どれかを捨てなければなりません。

■生産

開発の終了した商品は工場で生産します。工場では１つの商品しか生産することができません。工場には支社より注文がとどいているので、その注文に応じて生産します。在庫はありません。生産能力に余裕のある工場は、輸送艦隊をつかって他の星に輸出することができます。規模を変更して生産能力を調整し無駄が無いようにしてください。

■販売

工場に生産を指示した商品はその星、又は輸送艦隊で結ばれている星で販売することができます。販売したいときはその惑星の支社に指示して販売させます。販売するときの価格は宇宙標準価格に商品相場を掛けたものです。広告の予算によっても売れゆきが変化します。

１つの惑星上では８種類の商品しか発売することができません。

■輸送

商品が不足している星に、他の星の工場で生産したものを輸送艦隊を使って輸

送することができます。輸送艦隊を作るには、結ぶ2つの星に自社の宇宙港が無ければなりません。
輸送艦隊に使用する宇宙船は、自社の物でも他社の物でもどちらでも使用できます。
宇宙船を運ぶ場合は、小型宇宙船は他の商品と同じように輸送船内に格納して運ぶので登載量分しか運べませんが、中型、大型の宇宙船は格納せず自力で移動するので登載量は関係ありません。しかし、警備等の為に随伴する宇宙船は必要です。
輸送艦隊が海賊に襲われた場合、修理費を払わなければなりません。修理費を払わないとその艦隊は廃棄されてしまいます。

■レジャー

ゲームに登場する人達はそれぞれの収入に応じて、旅行に行ったりリゾート施設を利用したりします。それぞれの惑星にはその星特有の観光資源として「観光魅力」が設定されています。その魅力が高い方が多くの観光客が来るのでその星に宇宙港やリゾートを作ると大きな利益を上げることができます。

■交渉

他の企業、国家と交渉することができます。交渉できる項目は以下の5つです。

宝物販売	自社が所有している宝物を販売します。
宝物購入	他の国、企業が所有している宝物を購入します。
技術販売	自社が所有している革新技術を他の企業に販売します。
技術購入	他社が所有している革新技術を購入します。
借金	国家から資金を借ります。
協定買収	他社の施設を話し合いで金額を決定して買収します。

交渉の結果はすぐには出ません。こちらから提案して、返事が帰ってくるまでに1週間ぐらいの時間がかかり、その返事に対して条件を変更したり、断ったりもできます。どちらかが了解するか断るまで交渉は続きます。
企業は同時には1つの交渉しかすることができません。

■企業の悪事

企業はもちろん正常な営業のみで市場制覇をするのがベストですが、時にはそれではどうしようもない事態に追い込まれる場合があるかもしれません。そのような場合、企業は公にはできないようなことをしなければならなくなる場合があります。

スパイ　他の企業にスパイを送り込んで情報収拾、破壊活動等をすることができます。

海賊　宇宙海賊を雇って他の企業の輸送艦隊を襲わせるときに使用します。

賄賂　国家の政治家に賄賂をおくって自社への信頼を上げることができます。

■受注生産

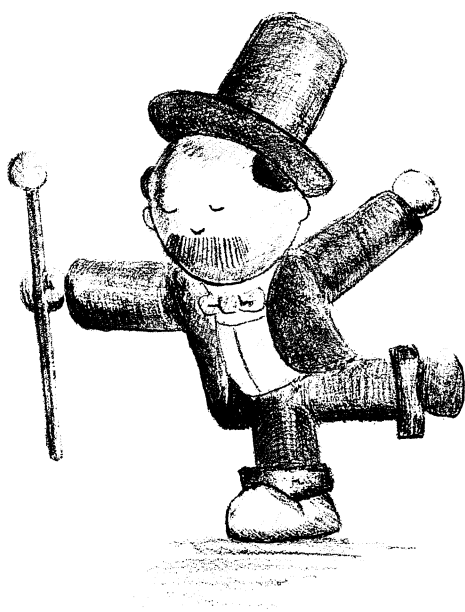
国家の信頼を得ると、企業に直接国から注文が入ることがあります。その場合はどこかの工場を割り当てることによって期間が終るまで収益を上げることができます。受注生産は大きな利益を生み出します。国家に好かれる経営を心がけましょう。

■税金

年に一度、12月31日に企業は国家より税金を徴収されます。税金には所得税と資産税の2つがあります。税率は各国ごとによってちがいます。また、税金の予想額はプルダウンメニューの予算で見ることができます。

所得税　1年間の売り上げにたいしてかかる税金です。本社のある惑星の国が徴収します。

資産税　企業の資産をお金に換算して、それに対してかかる税金です。施設に対してはその施設の立っている惑星の統治国、宝物は本社の建っている惑星の統治国に支払われます。

ゲームの起動

■ゲームの起動とユーザーディスクの作成

フロッピーディスクが２ドライブの場合

①パソコン本体、および周辺機器の電源を入れます。

②Ａドライブにゲームディスク１をセットするとディスプレイを選択した後、オープニングが表示されて、タイトル画面が表示されます。

③マウスをクリックすると初期メニューが表示されます。

④はじめて遊ぶ場合、初期メニューのユーザーディスクの作成を選択してください。画面の指示に従い、Ａドライブにゲームディスク２、Ｂドライブに内容を消してもいいディスクをセットしてください。ユーザーディスクが作成されます。以後、ゲームを起動する場合はＢドライブにユーザーディスクを入れて起動してください。

フロッピーディスク１ドライブとRAMドライブの場合

①ユーティリティーメニューで、パソコン本体のモードを以下のように設定してください。（ユーティリティーメニューについては、各パソコン本体付属のマニュアルを参照してください）。

●RAMドライブの使用	する
●システム起動装置の指定	FD優先
●第一ドライブの指定	FD
●RAMドライブライトプロテクト	しない

②設定終了後、フロッピーディスクドライブに「ゲームディスク２」を入れて、メニュープログラムの『ＦＤ→ＲＡＭドライブコピー』等を使って「ゲームディスク２」の内容を全てコピーしてください。そのさいにオートモード（コピー後、ＲＡＭドライブより起動する）は選択しないでください。

③「ゲームディスク１」をフロッピーディスクドライブに入れてリセットしてください。ゲームが起動します。

④はじめて遊ぶ場合、初期メニューのユーザーディスクの作成を選択してください。画面の指示に従い、フロッピードライブに内容を消してもいいディスクをセットしてください。ユーザーディスクが作成されます。ゲーム

中にセーブやロードを行なうときは、ゲームディスク１とユーザーディスクを入れ換えてください。

※以後、ラムディスクの内容を変更しない場合は、次回の起動の際には１と２の作業を省略することができます。

※本ゲームをＲＡＭドライブにコピーすると、それ以前にＲＡＭドライブに入っていたデータが消えてしまいます。消したくないデータが入っている場合は事前にバックアップを取る等の処置をしておいてください。

※フロッピーディスクドライブ２基＋ＲＡＭドライブという構成の場合は、第２フロッピードライブを無効にしておいてください。第１フロッピードライブとＲＡＭドライブは連続したドライブでなければなりません。設定が分からない場合は、ＲＡＭドライブを使用しないでフロッピーディスクドライブ２基だけでご使用ください。

■初期メニュー

ゲームが起動した場合のはじめのメニューです。ここでは以下のようなことができます。

○新規ゲーム

新しくゲームをはじめます。

○ゲームロード

以前セーブしたゲームを再会します。選択するとセーブしたデータの一覧表が表示されるのでロードしたいデータを選択してください。

○ユーザーディスク作成

ユーザーディスクを作成します。ハードディスクで使用されている場合は表示されません。初めてゲームをする場合は、まずこのメニューを選択してください。

○終了

ハードディスクで使用されている場合のみ表示されます。クリックするとMS−DOSに戻ります。

ゲームの操作

■リアルタイムによるゲームの進行

ゲームはリアルタイムに進行します。惑星の支社等に指示を出すと、たいていそれらはすぐには結果は出ず、時間が経過してから効果を表したり、中止を指示するまで効果が続いたりします。ゲームの進むスピードはコマンドによって調整することができます。

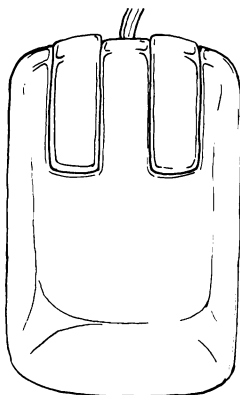
リアルタイムで進行中に指示を出したいときは、マウスをクリックすれば時間の進行がストップしてコマンドを入力することができます。そこでプルダウンメニューの進行をクリックすることで、また、リアルタイムモードにすることができます。

■マウスの使用方法

このゲームの操作は全て「マウス」を使用します。
操作ができる場所では画面にマウスカーソルが表示され、これをマウスで動かして操作します。

マウスには2つのボタンがあります。このボタンを押してすぐに離すことを「クリック」といい、左、右のボタンをクリックすることを「左クリック」と「右クリック」といいます。右クリックはキャンセルに使用します。

マウスの左ボタンを押したまま動かすことを「ドラッグ」といいます。

マウス

■ウインドゥの基本的な操作

ゲーム中のコマンドの設定は全てウインドゥを使用します。ウインドゥには以下のようなパーツがあります。

①**タイトルバー**　　：そのウインドゥの題名が表示されます。また、ここをドラッグすることによってウインドゥを移動することができます。

②**キャンセルボタン**：そのウインドゥを閉じるときに使用します。右クリックでもキャンセルボタンと同じように閉じます。

①――　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　――②

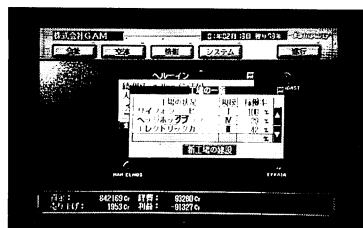
人件費		100 %	888 Cr
施設維持費		100 %	518 Cr
広告費		100 %	522 Cr
監査費		100 %	600 Cr

■ウインドゥの種類

ウインドゥにはおもに以下のような種類があります。

●一覧表タイプ

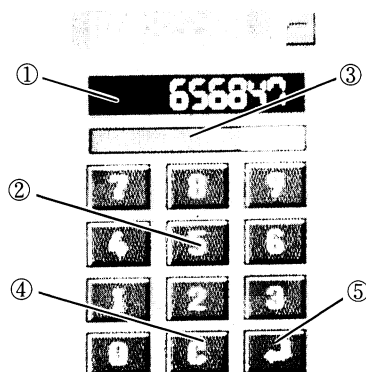
選ぶ項目がいくつかある場合、一覧表で表示され、その中から１つを選んでクリックするという方法で実行します。項目によってはそのデータが一緒に表示されるものもあります。

項目の数が４つより多い場合は表の横にある矢印のボタンで表示箇所を切り替えることができます。

●データシート

1つの指示に複数の設定項目がある場合、データシートというウインドゥを使用して設定します。ウインドゥがいくつかに区切られて、それぞれの枠のなかに設定項目名と現在の状態が表示されています。その中で変更したい項目を左クリックすることでその項目を設定するためのウインドゥが開きます。全ての項目がよくなった所で一番下についている「ＯＫ」ボタンを押すことで指示を実行することができます。指示を途中で取り消すには、キャンセルボタンを押すことで取り消すことができます。

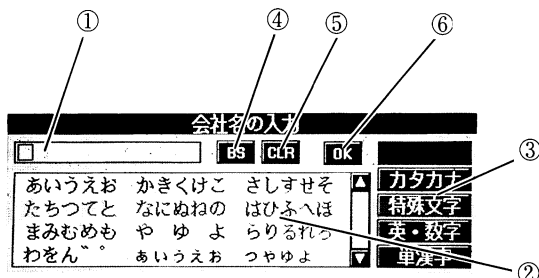
●数値の入力

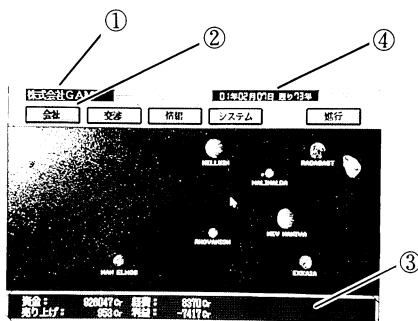
数値の入力をする箇所では画面に電卓のようなウインドゥが表示されます。値の最大値が決まっている場合は「数値入力バー」のついているウインドゥが表示され、そのバーをクリックすることで値を設定することができます。最大値が決まっていない場合は、数字ボタンを押して数値の入力をしてください。数値の入力を間違えた場合は「クリアーボタン」で取り消すことができます。値の入力が済んだら、「決定ボタン」を押して実行します。

①数値表示部
②数字ボタン
③数値入力バー
④クリアーボタン
⑤決定ボタン

●**文字の入力**

会社名を命名するときと新型宇宙船に名前をつける時には文字を入力するためのウインドゥが開きます。

入力する文字の種類を「入力文字切り替えボタン」で選んで一覧表をクリックして入力します。入力し終ったら「決定ボタン」で決定します。

①文字表示部
②入力文字一覧表
③入力文字切り替えボタン
④バックスペースボタン
⑤クリアーボタン
⑥決定ボタン

■ゲーム中の画面

①自社名
②プルダウンメニュー
③自社の状況
④ゲーム期間の表示

■コマンド入力モード

このゲームは通常、リアルタイムで進行しています。リアルタイム進行中はプレイヤーが操作することはできません。リアルタイム進行中にマウスをクリックすることによって時間が止まり、マウスカーソルが表示され、各コマンドが実行できるコマンド入力モードになります。コマンドの入力が終了したら、プルダウンメニューの進行をクリックすることでリアルタイムモードに戻ります。

コマンドの入力にはプルダウンメニューより入力する方法と、惑星をクリックすると開く惑星メニューを使用する方法とがあります。

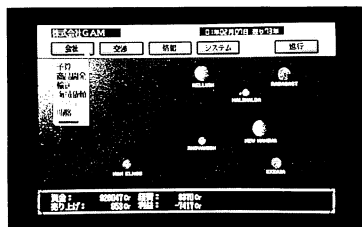
■プルダウンメニュー

会社全体に指示、交渉、情報の表示、環境設定などのシステムについての指示はここでコマンドを実行します。ボタンを押すと下にメニューが表示されるので実行したい項目を選んでください。それぞれについてのウインドゥが表示されます。

○会社

会社には以下のコマンドがあります。

予算：

1ヶ月の予算の状態を集計して表示します。各惑星の1ヶ月に支払われる各予算（人件費、設備維持費、広告費、監査費）の合計、その月に生産した商品の材料費を合計した経費の合計、その月の売り上げと、その年の税金の現在の額が表示されます。

商品開発：

4つある開発局に指示を出すことができます。新商品の開発か技術研究のどちらをするかを指示して、研究予算を1％～200％で指示します。予算を多く振りあてると研究開発がより早く進みます。

四角く囲まれているものが、現在、開発している物です。変更したい物を左クリックするとそれが四角で囲まれます。

宇宙船を開発する場合は、新設計にするかこれまであった宇宙船をベースに改良するか、どちらかの方法をとります。改良する場合はベースにする宇宙船と開発方針を選んで指示します。

輸送：

新しい輸送艦隊の編制、これまでにある輸送艦隊への指示の変更をすることができます。輸送艦隊を編制するには「構成宇宙船（登載量)」「出発惑星」「目的惑星」「行の積荷」「帰りの積荷」をそれぞれ設定しなければなりません。積荷にできるのはその星で生産している商品なので、どちらの星も商品を生産していないと輸送艦隊を作ることはできません。

輸送航路を結ぼうとする惑星を統治している国が異なる場合、その国の間に「通商条約」が結ばれていなければなりません。

海賊依頼：

海賊に他の企業の輸送艦隊の攻撃を依頼します。依頼された海賊は1ヵ月間、その企業を狙い続けます。

スパイ：

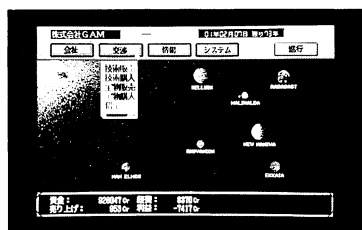
産業スパイを他の企業に送り込みます。スパイには「機密漏洩」「破壊工作」「研究妨害」「営業妨害」の4つの任務を与えることができます。スパイの依頼料金は自社の規模が大きくなるほど多くなります。

賄賂：

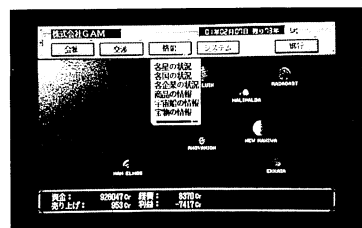
賄賂を国家の政治家に送ります。通常は自社に対する信頼が上がりますが、革命が起きたばかりなどの政治意欲に燃えている国に対しては反対の結果が出る場合があります。

○交渉

交渉には以下のコマンドがあります。

技術販売：自社の所有する革新技術を他の企業に販売します。
技術購入：他社の所有する革新技術を購入します。
宝物販売：自社の所有する宝物を他の国家、企業に販売します。
宝物購入：国家、他の企業の所有する宝物を購入します。
借金　　：国家より借金をします。返済は1年後に行ないますが、返済期日に資金が不足している場合は倒産してしまいます。

○情報

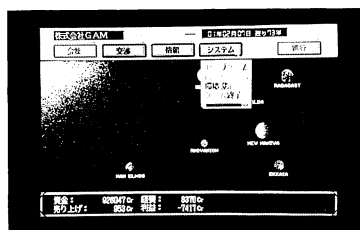
情報には以下のコマンドがあります。

各星の状況　：各星の現在の状況を表示します。
各国の状況　：各国の現在の状況を表示します。
各企業の状況：各競争企業の現在の状況を表示します。
製品の情報　：自社の生産している商品についての情報です。
宇宙船の情報：自社の生産している宇宙船についての情報です。
宝物　　　　：すでに発見されている宝物についての情報です。

○システム

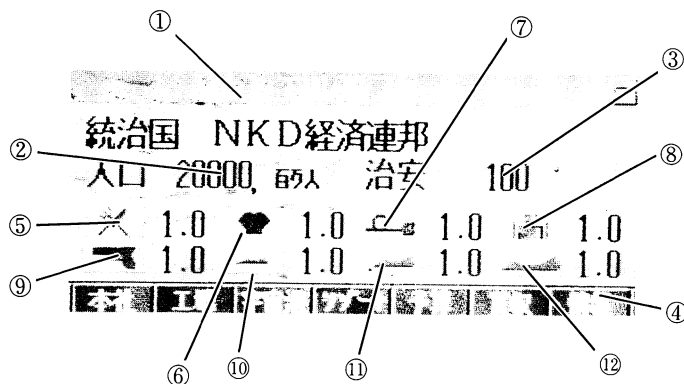
セーブゲーム：ゲームの状況を記録します。最大で4ヶ所で記録できます。

ロードゲーム：以前セーブしたゲームの状況を再現します。

環境設定　　：ゲーム中の環境を設定します。ゲームのスピード、音楽、効果音について設定できます。

ゲーム終了　：ゲームを終了して初期メニューに戻ります。

■惑星メニュー

シナリオマップ上の支社のある惑星を左クリックするとその惑星についてのメニューが表示されます。そのメニュー上のボタンを押すことでその惑星についての指示が出せます。支社がない場合、支社の建設のメニューが開きます。

①惑星名
②人口
③治安
④コマンドボタン
⑤食品相場
⑥雑貨相場
⑦家電相場
⑧ロボット相場
⑨兵器相場
⑩小型宇宙船相場
⑪中型宇宙船相場
⑫大型宇宙船相場

支社：

商品の販売の指示を出すときに使用します。新たに販売をはじめた場合、販売中の商品の販売を中止する場合に使用します。商品の発売で発売中の商品を選択すると、その星のその分類の市場の占有率が１ヵ月単位のグラフで表示されます。

本社：

通常の支社のコマンドの他に本社の移転をすることができます。他の星の支社と本社を入れ換えることができます。

生産：

各星の工場に指示を出すことができます。開発の終了している製品の内からどれを生産するかを選んで生産させます。

生産するのに必要な材料は自動で調達されて、「原価」として支払われます。

事故等が起こって、活動不能になっている工場をクリックすると修理することができます。

宇宙港：

その星の宇宙港に対して規模の変更と施設の売却の指示を出すときに使用します。

リゾート：

その星のリゾート施設に対しての指示を出すときに使用します。

予算：

その星の予算、「人件費」「施設維持費」「広告費」「監査費」を変更するときに使用します。変更はその星の標準的な予算に対して1%から200%で指示します。

人件費	その星の社員に払う給料です。多いほど仕事の能率が上がります。
施設維持費	工場等の施設の整備にかけるお金です。多いほど生産の能率が上がりますし、事故もおきにくくなります。
広告費	商品、企業イメージの宣伝にかけるお金です。多いほど売れる商品が多くなります。
監査費	社内監査など社員管理にかけるお金です。多いほど他社からスパイが送り込まれた場合に発見しやすくなります。

買収：

その惑星上の他企業の施設を買収します。買収には協定買収と強制買収の２つの種類があります。また、支社を買収するとその星の全ての施設を買収することになり、本社を買収するとその企業そのものを買収することになります。

協定買収	対象施設の所有企業と交渉してお互いが折り合った金額で買収します。交渉によっては比較的やすく買収できるかもしれませんが時間がかかります。他の企業の妨害が入るかもしれません。
強制買収	相手の施設の所有権を強制的に買い取ります。金額は高くなりますが、相手の抵抗を受けることがありません。

情報：

その星の情報を表示します。

ハードディスクへの
インストール

Companyをハードディスクで遊ぶには内容を消してもよいフロッピーディスクが1枚必要です。またハードディスクの空き容量は3Mバイト(3145728バイト)以上必要です。またハードディスクのタイプによってはそれ以上必要になる場合もありますので余裕を持って確保しておいてください。

使用方法、手順などを間違えるとご使用のハードディスクの内容に支障をきたしたり、失われたりする場合があります。その場合、当社では責任を負いかねますので、とくに重要にファイル等は事前にバックアップを取っておく事をおすすめします。

マニュアルに記載されている方法以外でのインストールおよび起動についての保証は一切いたしません。また、それによる誤動作や破損の責任は当社では一切の責任を負いません。

■インストールの方法

以下にインストールの方法を説明します。良く読んで理解した上で実際の作業に移ってください。

①パソコンおよび周辺機器の電源を入れてください。
②内容を消してもよいフロッピーディスクをシステム付きフォーマットでフォーマットしてください。以後、このフロッピーディスクを「起動ディスク」と呼びます。フォーマットの方法はMS－DOSのバージョンによってて異なります。方法の分からない方はMS－DOSのマニュアルで「FORMAT」項をお読みください。
③起動ディスクをフロッピーディスクドライブの1番に入れてリセットし、パソコン起動します。
④MS－DOSが起動したら何度かリターンキーを押してコマンドプロレプト(A＞_)が表示された状態にしてください。
⑤起動ディスクを抜いて「Company」のゲームディスク1を入れてくだい。
⑥INSTALL↓と入力してください。インストールプログラムが始まります。
⑦画面の指示にしたがって作業を進めてください。

⑧インストールが終了すればゲームの準備は終了です。ゲームをするには起動ディスクをフロッピーディスクドライブにいれてパソコンを起動してください。

ハードディスクでゲームをする場合もゲームディスク1が必要になります。実際の読み込みはハードディスクを使用しますのでゲームのスピードには支障はありません。

「Company」開発スタッフ

ゲームデザイン

江川好一

プログラム

西畑昌浩

エミール

グラフィック

でんすけ(田中)ごり

亜邪破 舞江田

フジイマキ

島野正信

音楽

神尾憲一

(有)ライトリンクミュージック

Company 取扱説明書

編　集　株式会社ジー・エー・エム

発行所　株式会社ジー・エー・エム

発行者　株式会社ジー・エー・エム

東京都大田区東蒲田1-1 20 橋本ビル

〒144 TEL(03)3736-6879

印刷/製本　有限会社原田印刷